

国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR) 日本部会
2014 年度シンポジウム「医療経済評価の制度への応用に向けて」

日時: 2015 年 3 月 30 日(月) 13:00~17:00

場所: 星陵会館ホール 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2

プログラム

13:00 - 13:05 ISPOR 日本部会会長挨拶 福田 敬 (国立保健医療科学院)

第 1 部講演「制度化に向けた今後の課題」

座長: 福田 敬(国立保健医療科学院) 齋藤 信也(岡山大学)

■ 13:05 - 13:45 [講演(1)]

医療政策専門家の立場から 学習院大学経済学部 教授 遠藤 久夫

■ 13:45 - 14:25 [講演(2)]

厚生労働省の立場から 厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官 中井 清人

■ 14:25 - 15:05 [講演(3)]

保険者の立場から 健康保険組合連合会 参与 松本 義幸

15:05 - 15:20 休憩

第 2 部 パネルディスカッション

「制度化に向けた諸課題への対応 -ISPOR 日本部会として取り組むべきこと-」

座長: 下妻 晃二郎(立命館大学) 池田 俊也 (国際医療福祉大学)

■ 15:20 - 15:30 人材育成 坂巻 弘之(東京理科大学)

■ 15:30 - 15:40 手法の標準化 池田 俊也(国際医療福祉大学)

■ 15:40 - 15:50 QOL 調査ツールおよびデータ 能登 真一(新潟医療福祉大学)

■ 15:50 - 16:00 レセプトデータの活用 福田 治久(九州大学)

■ 16:00 - 16:10 産業との関連 奥村広之(アステラス製薬株式会社)

■ 16:10 - 16:55 パネルディスカッション

16:55 - 17:00 閉会の挨拶 下妻 晃二郎 (立命館大学・ISPOR 日本部会次期会長)